

特別企画展「よみがえる邪馬台国」開催のお知らせ

吉野ヶ里歴史公園では、令和7年度の特別企画展「よみがえる邪馬台国」を9月20日（土）より開催します。17回目となる今年は「一支国」に想定される長崎県壱岐市と、四国の土佐地域の遺跡群を取り上げ、それらと吉野ヶ里遺跡との内容を比較しながら邪馬台国の謎に迫ります。

特別企画展「よみがえる邪馬台国」 倭人伝のクニを探るⅦ 一支国と土佐のクニ

《開催概要》

- ・ 期 間／令和7年9月20日（土）～11月9日（日）
- ・ 時 間／9：00～17：00
- ・ 場 所／吉野ヶ里歴史公園（佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手1843）
公園東口・歴史公園センター「多目的ルーム」
佐賀県吉野ヶ里遺跡展示室（吉野ヶ里歴史公園内）
- ・ 料 金／観覧無料（入園料、駐車料は別途）



《今回のテーマについて》

「魏志倭人伝」の時代の遺物、資料から地域に存在したクニの特色を探るシリーズ「倭人伝のクニを探る」の第7弾「一支国と土佐のクニ」。今回の展示では、弥生時代の中国大陸や朝鮮半島との対外交渉に重要な役割を果たした「一支国」の国都と考えられ、多数の竪穴建物跡や掘立柱建物跡が確認されている原の辻遺跡、弥生後期を中心とした環壕集落であるカラミ遺跡、埋納された中広形銅矛が発見された天ヶ原遺跡など、壱岐市を代表する遺跡の発掘調査成果を紹介します。また、太平洋に面し九州の武器形青銅器と近畿の銅鐸が対峙するように見ついている土佐地域についても取り上げます。

《特別記念フォーラム》

企画展の開催を記念して、9月28日（日）13：00～16：30に講師による基調講演と討論を開催します。場所は歴史公園センター 1階「多目的室」、定員は先着100名、聴講は無料です。

- ・ 高島 忠平 氏（佐賀女子短期大学 名誉教授）
- ・ 宮里 修 氏（高知大学 教授）
- ・ 松見 裕二 氏（壱岐市文化スポーツ振興課 学芸員）

【お問い合わせ先】 吉野ヶ里歴史公園マネジメント共同企業体
吉野ヶ里公園管理センター 企画・広報担当（西崎・北島・松本）

吉野ヶ里歴史公園

特別企画展

YOSHINOGARI HISTORICAL PARK

SPECIAL

EXHIBITION

倭人伝
のクニ
を
探る

[VII]

一支国と土佐のクニ

志岐島



よみがえる

Y O M I G A E R U Y A M A T A I K O K U

邪馬台国

観覧無料

入園料および駐車場は有料

弥生時代、大陸との外交に重要な役割を果たした「一支国」こと長崎県・志岐島。そして太平洋に面する土佐地域。これらの遺跡群と吉野ヶ里遺跡を比べて、今あらためて邪馬台国の謎に挑む。

2025. 9.20 [五] ~ 11.9 [日]

[開催場所] 歴史公園センター「多目的ルーム」・佐賀県吉野ヶ里遺跡展示室



弥生人の声が聞こえる

吉野ヶ里歴史公園

YOSHINOGARI HISTORICAL PARK

[主催] 吉野ヶ里歴史公園マネジメント共同企業体 吉野ヶ里公園管理センター 佐賀県 [協賛] 株式会社千鳥屋本家 [監修] 佐賀女子短期大学名誉教授 高島忠平

■後援: 国土交通省九州地方整備局国営海の中道海浜公園事務所、九州国立博物館、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、神埼市、吉野ヶ里町、九州旅客鉄道株式会社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、西日本新聞社、佐賀新聞社、NHK佐賀放送局、サガテレビ、NBCラジオ、エフエム佐賀 ■協力: 長崎県教育委員会、長崎県埋蔵文化財センター、志岐市、志岐市立一支国博物館、高知県、高知県立埋蔵文化財センター、高知県立歴史民俗資料館、高岡神社、佐賀県文化財保護・活用室、佐賀県立博物館、鳥栖市教育委員会、吉野ヶ里町教育委員会、岩崎清海、岩崎隼子、岡内三真、岡本桂典、宮里修、吉田広

— 倭人伝のクニを探る【VII】 —

よみがえる 邪馬台国

YONIGAERU YAMATAIKOKU

2025 9月20日(土)～11月9日(日)

玄界灘に位置する長崎県吉岐市は、『魏志倭人伝』に記載された「一支国」に想定され、弥生時代の中国大陸や朝鮮半島との対外交渉(文化流入・交易)において重要な役割を果たしていました。

今回の展示では、一支国の国都と考えられ、多数の竪穴建物跡や掘立柱建物跡が確認され、青銅器・鉄器・装身具・木製品など多彩な遺物が出土した原の辻遺跡(吉岐市)、弥生後期を中心とする環壕集落であるカラカミ遺跡(同市)、貴重なガラス製トンボ玉が発見された車出遺跡(同市)など吉岐市を代表する弥生時代遺跡の内容や最新の発掘調査成果を紹介します。

併せて、太平洋に面し、九州の武器形青銅器と近畿の銅鐸が対峙するようにつかっている土佐地域を取り上げます。前期には縄文土器から弥生土器への移行期を捉えることができ、中期末から後期にかけて西日本でも屈指の大規模集落へと発展する田村遺跡群(南国市)、田村遺跡群とは異なる過程を経て弥生文化が形成された居徳遺跡群(土佐市)、発掘調査により銅矛の埋納遺構が確認された天崎遺跡(土佐市)、鍛冶炉や鉄片、多種の青銅器が出土した西分増井遺跡群(高知市)など高知県を代表する遺跡を紹介します。

上記の遺跡群と吉野ヶ里遺跡の内容を比較しながら、改めて邪馬台国の所在地や各クニの内容について検証します。



人面石製品 R (原の辻遺跡)



三翼鏃 R (原の辻遺跡)



トンボ玉 R (原の辻遺跡)



ココヤシ笛 R (原の辻遺跡)



鉄剣 R (原の辻遺跡)



小型仿製鏡 (カラカミ遺跡)



船線刻土器 (カラカミ遺跡)



丹塗り瓢箪形土器 (カラカミ遺跡)



銅権 R (原の辻遺跡)

貨泉 (車出遺跡)



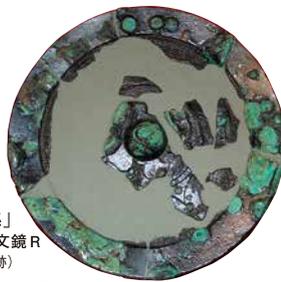
重圏文系小型仿製鏡 (カラカミ遺跡)



中広形銅矛 (天ヶ原センジョウ遺跡)



有鉤銅釧 R (原の辻遺跡)



「長宜子孫」銘内行花文鏡 R (原の辻遺跡)



銅鏃 (車出遺跡)



甕と石製支脚 (車出遺跡)

骨製鏃 (カラカミ遺跡)

※Rとあるものはレプリカ

土佐



木胎漆器 R (居徳遺跡群)



石冠 (居徳遺跡群)



貨泉



弥生後期土器 (南内郭)



銅鏃

素環頭刀子

鉄鏃



貝製腕輪 (三津永田遺跡)



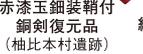
貝製腕輪 (切通遺跡) 【佐賀県指定文化財】



赤漆玉細装飾付銅剣復元品 (柚比本村遺跡)



中広形銅矛鑄型 R (本行遺跡)



細形銅剣 (切通遺跡) 【佐賀県指定文化財】



線刻石蓋 (瀬ノ尾遺跡)



異形壺 (田村遺跡群)



刀子 (田村遺跡群)



小型仿製鏡片 (西分増井遺跡)



銅鐸 R (伝香美郡出土)



鉛製品 (馬場末遺跡)



中細形銅戈 (天崎遺跡)



中広形銅矛 (四万十町出土)

特別記念フォーラム

【先着100名】

2025
9月28日
開催

よみがえる邪馬台国 倭人伝のクニを探る【VII】

【聴講無料】

基調講演

時間 13:00～16:30 場所 公園東口・歴史公園センター1階「多目的室」

討論

吉野ヶ里遺跡、邪馬台国、そしてこれからの邪馬台国研究のあり方や方向性についての意見を展開していただきます。

【コーディネーター】高島忠平氏 【パネリスト】宮里修氏 松見裕二氏

高島忠平氏 (佐賀女子短期大学名誉教授)

宮里修氏 (高知大学 教授)

松見裕二氏 (彦岐市文化スポーツ振興課 学芸員)

公園ご利用案内

○開園時間 9:00～17:00

○利用料金 団体は小学生以上の方20名以上

	一般	団体	年間バスポート
大人 (15歳以上)	460円	280円	4,600円
大人 (2日間通し券)	500円	340円	
シルバー (65歳以上)	200円	200円	2,000円
シルバー (2日間通し券)	240円	240円	
小人 (中学生以下)		無	料

○駐車場料金

普通車:310円 大型車:1,050円 二輪車:100円

○交通のご案内

乗用車 長崎自動車道東脊振 I.C (約5分) → 吉野ヶ里歴史公園
J R 鳥栖駅 (約14分) → 吉野ヶ里公園駅 (徒歩約15分) → 東口
佐賀駅 (約12分)



■お問い合わせ『吉野ヶ里公園管理センター』

TEL: 0952-55-9333

FAX: 0952-55-9330 〒842-0035

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手 1843

http://www.yoshinogari.jp/

吉野ヶ里歴史公園 検索

